

2023都立高校入試問題分析

市進学院

共通問題 国語

配点 大問1 10点 大問2 10点 大問3 25点 大問4 30点 大問5 25点(記述 200字作文)

難易度の表記

2023年度試験問題

受検者平均点 80.8点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	漢字の読み			大問4	論説文		
	(1) 伸びる	A	2	問1	理由の説明	A	5
	(2) 河畔	C	2	問2	内容把握	A	5
	(3) 掛ける	A	2	問3	段落の役割	A	5
	(4) 慕って	B	2	問4	筆者の理由の根拠	B	5
	(5) 狩猟	C	2	問5	200字作文	B	10
大問2	漢字の書き						
	(1) 上げる	A	2				
	(2) ワチュウ	A	2	大問5	現古融合文		
	(3) エイエン	A	2	問1	「に」の用法	C	5
	(4) イチジルしく	B	2	問2	発言の役割	B	5
	(5) ヒョウ	A	2	問3	歴史的仮名遣い	B	5
大問3	小説文			問4	古文と現代語訳の対応	B	5
問1	内容把握	A	5	問5	源氏物語の描写	B	5
問2	人物の様子	A	5				
問3	人物の考えの理由	A	5				
問4	心情把握	A	5				
問5	心情把握	A	5				
				※	は記述問題		

問題分析

1 漢字の読み 2 漢字の書き
3 小説文 4 論説文 5現古融合文

講評

文章の内容もそれほど難しくなく、読みやすい。平均点も高いので高得点勝負。
取りこぼさないように注意する。漢字・200字作文以外は全て選択肢問題。1 漢字の読み 中学生で学習する漢字の範囲から出題
2 漢字の書き 小学校で学習する漢字の範囲から出題
3 小説文だが、あらすじが単純で心情も明確に表現されており、読みやすい。
全問正解したい。
4 昨年と比較して、内容が具体的で、読みやすい。選択肢も迷うものが少ない。
問5 200字作文。「具体的な体験や見聞も含めて」「自分の意見を発表する」
形式。形式はほぼ固定されているので過去問で練習しておくといよい。
作文のテーマは「これからの情報社会をよりよく生きる」。5 対談形式の問題がずっと続いている。例年通り、古典の現代語訳がついている。
時間をかけて読めば、理解できる問題も多いので200字作文を後回しにして
大問5を先に解答した方がよい。A:易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上
B:標準(落とせない) 目安→正答率70~60%
C:やや難問(含否を分ける問題) 目安→正答率50~40%
D:難問(1問でも出来ればよし) 目安→正答率30~11%
E:超難問(できなくても恥にしない) 目安→正答率10%以下

共通問題 数学

配点 大問1 46点 大問2 12点 大問3 15点 大問4 17点 大問5 10点(記述2題)

2023年度試験問題

受検者平均点 57.6点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	小問集			大問3	一次関数		
問1	正負の数	A	5	問1	X座標	A	5
問2	文字式	A	5	問2	直線の式	B	5
問3	平方根	A	5	問3	座標を文字で置く	D	5
問4	1次方程式	A	5				
問5	連立方程式	A	5	大問4	平面図形		
問6	2次方程式	A	5	問1	角度	B	5
問7	確率	A	5	問2(1)	相似の証明	B	7
問8	円周角の定理	B	5	問2(2)	面積比	E	5
問9	作図(垂直二等分線)	C	6				
大問2	規則性・文字式			大問5	空間図形(正四面体)		
問1	周の長さ	C	5	問1	線分の和の最小値	D	5
問2	文字式による証明	D	7	問2	三角すいの体積	E	5
				※	は記述問題		

問題分析

1小問集+作図 2 関数 (一次関数)
3 平面図形(相似の証明あり) 4 空間図形
マークシート 数字マークは順番に注意すること(特に分数)

講評

例年通り、中学3年間の学習領域全般から幅広く出題されている。
大問3~大問5の最終問題が難しい。それ以外は得点したい。1 基本的な問題がほとんど。二次方程式の解き方は解の公式を
利用する問題。円周角の問題は頻出。
2 授業の場面で問題を考える都立高頻出パターン。
式の証明は与えられた条件から立式して変形することが大切。
3 例年、二次関数と一次関数が交互に出題されている。今年は
一次関数。座標を文字で置いて解く形式に慣れることが必要。
4 証明は合同か相似の問題がほとんど。過去問等を使い、
練習量を積むことが大切。証明は部分点がある。
5 昨年に続き動点が絡む問題。三平方の定理はしっかり使える
ようにする必要あり。

共通問題 英語

配点 大問1 20点 大問2 24点 大問3 28点 大問4 28点(3文の英作文1題)

2023年度試験問題

受検者平均点 62.8点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	リスニング			大問3	対話文読解		
問題A	対話文1 内容一致	A	4	問1	理由の説明	B	4
	対話文2 内容一致	B	4	問2	書き換え	A	4
	対話文3 内容一致	B	4	問3	書き換え	A	4
問題B	Q1 内容一致	A	4	問4	書き換え	B	4
	Q2 内容一致記述	D	4	問5	書き換え	A	4
大問2	対話文読解			問6	文整序	B	4
問1	通語補充	C	4	問7	通語補充	C	4
問2	通語補充	B	4	大問4	長文読解		
問3(1)	内容一致	B	4	問1	書き換え	B	4
問3(2)	英作文(3文)	B	12	問2	文整序	C	4
				問3(1)	内容一致	B	4
				問3(2)	内容一致	C	4
				問3(3)	内容一致	C	4
				問4(1)	内容一致	C	4
※	は記述問題			問4(2)	内容把握	C	4

問題分析

1リスニング 2対話文
3 小説文 4 論説文

講評

単語が多く、設問の選択肢の文も長いのでかなりの量の英文を
短時間で処理する力が求められる。長文読解で差がつく。
1 例年同様の形式。問題B Q2の記述が差がつく問題。
正確な内容理解が求められる。
2 対話文の内容と図表の両方を見る必要がある。
英作文は条件をきちんと守ることが重要。
3 4人の登場人物による対話文。傍線部の前後に注目して
読むことが大切。丁寧な読解が必要。
4 英文の量が多いので注意。短時間で内容が把握できるように
練習を積む必要がある。多読が効果的。

共通問題 社会

配点 大問1 15点 大問2 15点 大問3 15点 大問4 20点 大問5 20点 大問6 15点(5点×20問)(記述2題)

2023年度試験問題

受検者平均点 55.6点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	(3分野総合)			大問4	(歴史)		
問1	地形図の読み取り	B	5	問1	時代の古い順に並べる	C	5
問2	千利休	A	5	問2	安土桃山~江戸の経済政策	C	5
問3	常任理事国	A	5	問3	明治時代の工業	D	5
				問4	技術開発に関する出来事	C	5
大問2	(世界地理)			大問5	(公民)		
問1	世界の気候	B	5	問1	経済活動の自由	B	5
問2	世界の国々の特徴	C	5	問2	公共料金	D	5
問3	日本とASEANの関係	B	2	問3	課税する主体	C	5
				問4	改正憲法がもたらしたものの	C	5
大問3	(日本地理)						
問1	自然環境と農作物の出荷額	A	5	大問6	(3分野総合)		
問2	製造品出荷額	C	5	問1	世界の鉄道の路線	D	5
問3	モーダルシフト	B	5	問2	国際博覧会	D	5
				問3	人口ピラミッド	C	5
※	は記述問題						

問題分析

大問1・6 3分野より各1問。大問2・3地理 大問4 歴史 大問5 公民
地理分野の出題がやや多い。完答問題が多いので注意。文章量・図表が多いので、過去問を実施して慣れしておく必要あり。
講評 易しい問題と難しい問題が多く、点差が付きにくい形になった。80点以上は少ない。
表やグラフ、略地図などの資料が例年通り多数使われている。1 問1は資料をみて、3地点の標高の変化を読み取る問題
問2・問3は基本問題
2 問1 本文中のキーワードから地域を絞り込む。問2 宗教や民族を理解しているかを問われる 問3も資料関係の問題。出題形式に慣れしておくことが大切。
3 問2が輸出入額から考えるが、情報が多くなく難しい。
問3は資料からモーダルシフトについて考える
4 問1 各時代の代表的な寺院 問3 場所まで選ぶので難問。
問4は文章から略年表にあてはまる時期を応える問題。
5 公民 今年は経済に関する問題。問2が細かい知識が必要で難しい。
問4は社外取締役の問題。資料の読み込みができたかがポイント。
6 博覧会がテーマの総合問題。問2がしっかり世界の歴史を覚えていないと難しい。
地球サミットや各時代の人口ピラミッドの知識も必要。

共通問題 理科

配点 大問1 24点 大問2 16点 大問3 16点 大問4 12点 大問5 16点 大問6 16点(4点×25問)(記述1題)

2023年度試験問題

受検者平均点 59.4点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	小問集			大問4(生物)	人体(消化)		
問1	生物の分類	A	4	問1	だ液の働き	A	4
問2	火成岩の分類	B	4	問2	栄養素の吸収	B	4
問3	ガスバーナー	B	4	問3	吸収・呼吸	B	4
問4	凸レンズ	B	4				
問5	単体・化合物	B	4				
問6	植物の作り	A	4	大問5(化学)	電気分解とイオン		
大問2	レポートを読んで			問1	イオンの個数	D	4
問1	運動の速さ	B	4	問2	電極・電流の向き	C	4
問2	濃度と密度	C	4	問3	塩化物イオン	C	4
問3	遺伝	B	4	問4	イオンの個数	D	4
問4	太陽の動き	C	4				
大問3(地学)	気象			大問6(物理)	電流		
問1	実験操作	C	4	問1	電流の大きさ	C	4
問2	湿度	B	4	問2	抵抗器の並列・直列	C	4
問3	雲が生じる原因	C	4	問3	電圧の比	D	4
問4	寒冷前線・温暖前線	B	4	問4	電力量	B	4
				※	は記述問題		

問題分析

1 各分野の小問集 2実験レポートを読んで出題される各分野の問題
3地学(気象) 4生物(人体) 5化学(電気分解イオン) 6物理(電流)
※4分野からまんべんなく出題されている。苦手分野を作らないことが大切。

講評

細かい知識も必要で、時間をかけて勉強する必要がある。
実験とその結果の文章・文・表等から必要な情報を読み取る力が必要。
1 との問題も教科書に沿った基本的な内容。確実に得点したい。2 南極と北極をテーマとしたレポートをもとに知識や思考力を問う問題。
問4 太陽の動きききちんとした原理の理解がないと難しい。
3 問1 露点の測定 実験の正確性に着目する必要あり。正答率が低い。
問2 湿度の計算 問3問4は基本問題。しっかり得点したい。
4 人体に関する問題。教科書に掲載されている知識が身についているかを問われている。細かい知識も要求されるが基本問題。
5 塩化銅と水の電気分解の実験からイオンに関する知識・思考力を問う問題
差がついた問題。原理原則をしっかり理解する必要がある。
6 電流と電圧を調べる実験から抵抗や電力、電力量を求める問題。
問3はグラフからそれぞれの電熱線にかかる電圧の比を求める問題で難問。